

# 第51回全国中学校ハンドボール大会

## 試合結果・戦評報告

競技日	令和4年8月21日(日)	試合番号	B13	回戦	準決勝
種別	中学生	会場	函館アリーナ メインアリーナ Bコート		

Aチーム			Bチーム		
宇土市立鶴城中学校(熊本)			高石市立高南中学校(大阪)		
得点合計	小計		小計	得点合計	
24	11	前半	12	25	
	13	後半	13		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評
<p>準決勝に駒を進めてきた九州ブロック1位の鶴城中学校(熊本)と近畿ブロック1位の高南中学校(大阪)。鶴城のスローオフから始まる。先制は鶴城。キーパーのはじいた球を見逃さず14番が決める。続いて3番のロングシュート、セットプレーからの9番左サイドのシュートなど連続得点。高南も相手のミスから速攻などで得点を重ねる。鶴城は早いパス回しから安定のサイドシュートで得点を決め、高南はバックとポストのコンビプレイ、そしてバックプレイヤーの力強いロングシュートで得点を決め、一進一退が続き前半11-12で高南リードで終えた。</p> <p>後半は両校とも取られたら取り返す激しい攻防戦。そんな中、後半10分、鶴城は2連続退場者が出たが、15番の力強いフェイントからの1対1などで得点を重ねる。対して高南もセットプレーからのサイドシュートやバックからの際どいパスで2番がポストシュートを決めるなど、前半と変わらず一進一退が続く。後半20分、残り5分というところで高南1点リード。鶴城は7MTチャンスを得るが、12番キーパーの好セーブで得点を逃す。さらに鶴城は7MTで得点したが、高南が集中を切らさず守り続け25-24で高南が勝利し、決勝進出を決めた。</p>

記載者名	波間 直美
------	-------